

2026年2月23日
株式会社 毎日放送

『あれみた?』発の音楽ユニット 「ハラダ合唱団」

(原田泰雅/バスケットブラザーズ、熊元プロレス/紅しょうが、古瀬直輝/OCTPATH、幸音)

オリジナル合唱曲『きざし』を発表

デジタルリリース配信決定！

番組公式 Youtube にて MV を配信開始

団長・バスケットブラザーズ原田の楽曲に込めた想いとは…？



MBSで放送中のバラエティ番組『あれみた?』発の音楽ユニット「ハラダ合唱団」(原田泰雅/バスケットブラザーズ、熊元プロレス/紅しょうが、古瀬直輝/OCTPATH、幸音)は、オフィスオーガスタ所属のシンガーソングライター・長澤知之氏のプロデュースによる初のオリジナル合唱曲『きざし』を完成させ、デジタルリリースを行います。また、デジタルリリースと同時に番組公式 Youtube にて『きざし』の MV を配信開始。MV ラストには団長・バスケットブラザーズ原田が楽曲に込めたメッセージをテロップ。企画当初からこだわっていた「聴いてくれている人の背中を押したい」という想いが表れています。

この楽曲は、繊細なメロディと「どこまでも行け」と背中を押す力強い歌詞が同居する名曲。初めて楽曲を聞いたメンバーは、「あまりに良すぎて、俺らにこの歌はもったいない」と感嘆し、涙ぐむ場面も。芸人たちが真剣な表情で音楽に向き合い、プロのアーティストと共に作り上げた「本気の合唱」をお届けします。



— 番組概要 —

【番組名】

番組名:あれみた?

【放送枠】

毎週月曜 よる11時56分～深夜12時53分

【出演者】

アインシュタイン(河井ゆずる・稲田直樹)
見取り図(盛山晋太郎・リリー)
バスケットブラザーズ(きん・原田泰雅)

【放送エリア】

関西ローカル
配信: TVer、YouTube「あれみた?【MBS 公式】」チャンネルにて配信

【番組公式SNS】

@mbsEMBcontents

— 楽曲概要 —

【楽曲情報】

曲名:『きざし』 作詞・作曲:長澤知之 歌唱:ハラダ合唱団 原田泰雅/バスケットブラザーズ、熊元プロレス/紅しょうが、古瀬直輝/OCTPATH、幸音

【サブスクリプション】

Apple Music、Spotify、LINE MUSIC、YouTube Music、Amazon Music、AWA ほか

【linkfire】

https://lnk.to/haradagasshodon_kizashi

【ダウンロード対象サービス】

iTunes Store
Amazon Music(MP3)
dミュージック
ドワンゴジェイピー
Music Store powered by レコチョク
Mora
レコチョク (五十音順)

【長澤知之氏について】

オフィスオーガスタを代表する竹原ピストル氏、スキマスイッチ、秦基博氏、元ちとせ氏もその才能を絶賛するシンガーソングライター、長澤知之氏。8歳でビートルズとブラウン管ごしに初対面。10歳でギターを始め、一年足らずでオリジナル曲の制作をスタート、18歳でオフィスオーガスタのデモテープオーディションでその才能を認められる。2006年「僕らの輝き」でメジャーデビュー。2011年に発表した自身初のフルアルバム『JUNKLIFE』が各所で大評判となり、活動の幅が一気に広がる。2017年、デビュー10周年を総括するアンソロジーアルバム『Archives#1』をリリース。2024年、THE BED ROOM TAPE、松崎ナオ、はらかなこ、竹原ピストル、仲井戸麗市らとのコラボ楽曲を収録したミニアルバム『スカイブルー、エモーション』をリリース。ライブ活動も積極的に行いバンド、弾き語りの両方で全国でライブを行なっている。

他アーティストへの楽曲提供なども広く行なっている。また、ソロ活動と並行して、AL(小山田壮平×長澤知之×藤原寛×後藤大樹)としても活動。2026年デビュー20周年を迎え多くの企画やライブ、リリースを予定している。

今回のリリースを記念して長澤知之も自身の YouTube 公式チャンネルにて「きざし」長澤知之バージョンのリリックビデオを公開。

<https://www.youtube.com/@nagasawatomoyuki>

【長澤氏のコメント】

この「きざし」は、メロディと言葉、そして歌声の力を信じる作品です。歩んできた道も年齢も異なる四人の声が重なり合うことで、ひとつの物語が立ち上がり、それぞれの人生が優しく交差していく。その瞬間が生まれる「合唱」は、決して大げさではない尊さを感じます。

歌声とは、生まれ持った唯一無二の楽器であり、さらに言葉や想いを宿せるという、最も原始的で、美しい表現です。原田さんの深い響き、熊元プロレスさんの温もりある声、古瀬直輝さんの伸びやかな歌声、幸音さんの澄んだ旋律。皆さんのハーモニーに見合うよう、日本語もまた丁寧に扱わなければならないと感じました。

そして、この曲を聴く皆さま、新たに歌うかもしれない皆さまもまた、それぞれの舞台上、それぞれの光を浴びて、喜びも困難も抱えながら前へ進んでいけますように。

その歩みに、ささやかな兆しを添えられたなら幸いです。

【楽曲の特徴】

MBSバラエティ「あれみた？」から誕生した異色の合唱ユニット、「ハラダ合唱団」。彼らが放つ渾身の合唱曲「きざし」は、聴く人の心に静かな勇気を灯します。

本作の魅力は、全く異なるフィールドで活躍する4人が重ねる歌声です。原田泰雅の重厚なバスと、熊元プロレスの力強くも切ないアルト。テノールの古瀬直輝は華やかに彩り、幸音のソプラノは透明感を与える。

メンバーは歌詞の解釈について徹底的に話し合い、一音一音に想いを込めて向き合いました。明確な答えを提示せずとも、その歌声は迷いや不安を抱える人々の背中を優しく、力強く押し上げます。「直接的な言葉は使わず、でもそっと背中を押してほしい」団長原田のリクエストをシンガーソングライター・長澤知之(オフィスオーガスタ)は見事に叶え、聴く人それぞれの状況に重ねられるような包容力を持たせています。ふとした瞬間に勇気をもらえる、優しくも力強い一曲です。

以上

本件問い合わせ先:コンプライアンス局広報部